



羅針盤 R元年度-No.9

防災の日・防災週間

令和元年8月30日(金)

昭島市立拝島第二小学校

学校は失敗するところ！ 授業は間違えるところ！ 校長 小瀬 和彦  
子供の成長を教育活動の、ど真ん中に！！

One for all. All for one.

## 防災の日・防災週間の趣旨

令和元年9月2日(月)全校朝会でも講話しますが、先生方からも児童のみなさんに説明してあげてください。

我が国は、その位置、地形、地質、気象等の自然条件から、台風、豪雨、洪水、がけ崩れ、土石流、地滑り、地震、津波、火山噴火等による災害が発生しやすい国土となっています。

昨年度は、大阪府北部の地震、平成30年度7月豪雨、台風第21号、平成30年北海道胆振東部地震等により全国各地で様々な被害が発生しました。

また、活発な前線の影響で九州北部が激しい雨に見舞われ、佐賀県では、水につかった建物や車に取り残される人が相次ぎました。

こうした我が国の国土の特徴に鑑み、政府、地方公共団体等防災関係諸機関を始め、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等による災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資するよう、「防災の日(9月1日)」及び「防災週間(8月30日～9月5日)」を設けることとしています。

このことを踏まえ、災害に対する知識を確実に身に付け、災害に対する備えをしっかりと行えるようにしておく必要があります。

また、9月7日、土曜日は、「拝二小防災の日」もあります。

是非、災害についての知識、災害に対する備えについて、教えてください。

併せて、「自助」、「共助」、「公助」について、教えてください。

ところで、みなさんは、災害に対する心がけを知っていますか。3点あります。

第1点は、「自助」です。簡単に言うと、「自らの命は自らが守る」「自分の命は自分で守る」、自分の「自」、助けると書いて、「自助」といいます。

第2点は、「友達や地域住民が協力して、お互いを助け合う、共に助け合う」、これを「共助」といいます。共助の「共(きょう)」は、「共(とも)」にと読みます。

第3点は、「公助」です。国は東京都、昭島市が連携して、人々を助けることを「(おおやけ)」に助けると書いて、「公助(こうじょ)」と読みます。

「令和元年9月2日(月)校長講話」一部抜粋より